

練菓子

あはれみを蒙り、わづかに露命をつなぐ身を以て、錢あればとて、上菓子を食ふことのあるべきや、世をおそれざる不届の族なり、とくく行くべきなり、須臾も店先を塞ぐべからずと、いたく叱りて追立てければ、かの乞食は頭をか、へて、何處ともなく逃げ失せぬ、
まむぢう賣

〔七十一番歌合上〕十八番 左

うり盡すたいたう餅やまんぢうの聲ほのか成夕月夜哉
思ひわび千度悔てもまんぢうの残るべきなを猶つゝむ哉

〔藤村菓子目録〕煉御菓子目録

一 蒸羊かん	同	一 棹	代 一 匁五分	一 外良もち	一 棹	代 二 匁
一 杓杞かん	同		代 二 匁二分五厘	一 薯蕷かん		代 二 匁五分
一 さらさかん	同		代 三 匁	一 春雨かん		代 二 匁五分
一 朝日羹	同		代 四 匁	一 大和錦		代 五 匁
一 籠甲かん	同		代 三 匁	一 長命羹		代 一 匁八分
一 田子の浦	同		代 二 匁五分	一 千鳥羹		代 二 匁五分
一 八重成かん	同		代 二 匁	一 相生羹		代 二 匁五分
一 紅奎目かん	同		代 三 匁	一 玄の、め羹		代 三 匁
一 名月かん	同		代 五 匁	一 紅羊羹		代 三 匁
一 星ようかん	同		代 二 匁	一 山椒餅		代 一 匁五分
一 琉球羹	同		代 一 匁五分	一 金玉糖		代 三 匁
一 小倉かん	同		代 二 匁	一 わさびかん		代 二 匁五分
一 柚もち	同		代 三 匁五分	一 ごまかん		代 二 匁